

モデル調査実施対象団体の概要 (3)

協議会等名称 きんこうわん 錦江湾奥会議
対象地域 錦江湾奥に面する地域
(鹿児島市を含む周辺4市)
計画名称 既存計画無し



桜島と錦江湾奥



錦江湾奥会議の様子



福山海岸錦江湾クリーンアップ作戦



対象地域

現在の状況

- 錦江湾の環境保全や観光振興のため、行政区域を越えて連携し、知恵を出し合い、協働することにより、地域活性化を図るための取組。
- 4自治体の首長による会議(毎年5月、10月実施)の下に環境、観光、防災、広報の専門部会を設けて取組を推進している。
- 環境専門部会では、各市による水質保全や生物多様性に関する取組の情報共有や海岸清掃を同時期に行うことによる啓発活動等を実施。新たに「錦江湾奥における流域水循環計画」の策定に取り組み、平成29年度は計画の基本方針を設定。

今後の取組

- 平成30年度も引き続き本モデル調査の支援を受けながら、基本方針ごとの施策を検討し、素案の作成に取り組む。取組に際し、環境以外の専門部会とも積極的に連携し、錦江湾奥における防災・観光・広報の視点も加えた計画としていく。さらに、流域で活動するNPO等の専門家へのヒアリングを実施する等、流域全体で連携・協力した取組としていく。
- 策定後の平成31年度にはシンポジウムを開催し、流域住民への周知及び流域外へのPRを図る。